

令和7年度 第5回春日区地域協議会 次第

日時：令和7年9月10日(水)

午後6時30分～

会場：上越市市民プラザ 第一、六会議室

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 報告事項

高志児童館の廃止について

(2) 自主的な審議

自主的審議事項について（地域のコミュニティについて）

4 その他

(1) 次回開催日程について

- ・ 日 時：令和 年 月 日（ ）午後 時 分～
- ・ 会 場： _____
- ・ 内 容： _____

(2) その他

5 閉会

～ 地域協議会における会議の心得 5か条 ～

- その1 自分以外の人の考えも聞きましょう（自分ばかり話さない）
- その2 発言は簡潔にしましょう（だらだら話さない）
- その3 建設的な話し合いをしましょう（頭から否定しない）
- その4 話し合いやすい雰囲気大切にしましょう（相手を責めない）
- その5 個人の意見は平等に扱いましょう（一人の強い意見に偏らない）



令和7年度第5回春日区地域協議会
令和7年9月10日
3議題（1）報告事項
資料No.1
こども家庭センター

上こ第 1051 号
令和 7 年 8 月 7 日

春日区地域協議会
会 長 田 中 裕 子 様

上越市長 中 川 幹 太
(こども・子育て部こども家庭センター)

高志児童館の廃止について（通知）

令和 7 年 7 月 1 1 日付けで答申のあった、諮問第 2 5 号：高志児童館の廃止について、
下記のとおりとします。

記

諮問のとおり高志児童館を廃止することとし、令和 7 年上越市議会 9 月定例会に所要の
条例案を提出します。

「子どもたちが愛着を持てる春日」、「誰もが誰かとつながっている春日」に関する具体的な解決案
(令和7年7月9日第4回春日区地域協議会記録)

令和7年度第5回春日区地域協議会
令和7年9月10日
3議題（2）自主的な審議
資料No.2

	A グループ	B グループ	C グループ
1 回目	①子どもたちが愛着を持てる春日	②誰もが誰かとつながっている春日	①子どもたちが愛着を持てる春日
	委員：上野、折橋、崎田、原、吉田(義) 事務局：村山副所長	委員：池亀、太田、瀧本、田邊、山谷 事務局：鈴木主事	委員：飯田、市川、田中、吉田(実)、渡部 事務局：渡邊係長
	■学校教育を地域、行政が支援する ・春日区のハード整備は市で、ソフト事業は地域で行う。 ・地域、学校、行政が一体となって謙信公を盛り上げる。 ・世代間の考え方のギャップを埋める。 ■春日区の学校で謙信公について学び、顕彰する ・自信をもって話せるように子ども時代から学習する、謙信公祭へのかかわり方を増やす。 ・まつりや環境整備等、地域に愛着を持てるものを教える。 ■小、中、高校生やその保護者から意見を聞く 現在の春日区は… ・仕事以外の生きがいが必要だ。 ・人口が増えている→希望がある。 ・土地が安い、交通の便が良い。	■回覧板を手渡しする ・玄関先に置くのではなく、手渡し、声掛けをする。 ・班長に任せっきりにせず、皆で見守る。 ■おせっかい（隣近所で除雪など）をする ■地域全体の作品展 ・作品作成のために集まる機会を作れる。 ・町内会や趣味でコミュニティを作る。 現在の春日区は… ・他人と関わりたくない人もいるため、対応も必要だ。 ・既存コミュニティに新規で加わるには疎外感があり上手くと け込めない。 ・スマホがあることで人に聞かなくてよくなった。 ・地元に愛着が無い人は参加しない。	※地域の人たちの交流（地域が“つながっている”と思えるこ と）。 ■E スポーツ・盆栽 ・若い人と高齢者の交流…教え合うことができる。 ■いきいき春日野ふれあいコンサート ・高齢者も参加したい。 ■謙信公祭を中心とした地域愛の醸成 ・祭りを支えてきた経験が、大人になって地域愛になる。 ■グラウンドゴルフ大会 ・年齢や身体症状等に関わらず、誰もができそうなことをやる。 現在の春日区は… ・キーマン、リーダーがいない。 ・若い人で中心になってくれる人がいない。 ・親世代の意識改革が必要。 ・集団でなく個で動く人が多い。
2 回目	①子どもたちが愛着を持てる春日	②誰もが誰かとつながっている春日	②誰もが誰かとつながっている春日
	委員：池亀、太田、瀧本、田邊、山谷 事務局：村山副所長	委員：崎田、田中、吉田(義) 事務局：鈴木主事	委員：飯田、市川、上野、折橋、原、吉田(実)、渡部 事務局：渡邊係長
	■大人（親）の頑張っている姿、カッコいい姿を子どもに見せる ・子どもにいろいろなことを経験させる。 ・職場体験を増やす。 ■親の思考を変える←地域愛を持つ ・謙信公祭の良さを大人が子ども（小学校から）に伝える。 現在の春日区（から）は… ・関係人口を増やす（二拠点居住）。 ・大学・専門学校が少ない→学校を誘致する。 ・企業を誘致する。 ・住んでよいところと思わせる。 ・交通の便、店舗など程よい土地である。	■ウォーキングポイント ・地域を歩くことでポイントを付与し、春日区内の通貨として 使用できるとよい。 ・歩きながら参加者同士が会話する。 ■春日山ジップライン ・人の交流を増やす。 ・山の上まで登るのが辛い。 ■趣味の会（月1回写真撮影会、食事会など） ・集まる機会、顔の見える関係、話しやすい関係を構築する。 ・お金がかからず、中高生も集まりやすい会をつくる。 ・フランクな会＝関わる機会づくり。	■若いうちからの参加を促す ・高齢になってからの参加は難しい。 ■新しいメンバーの世話を焼く ・コミュニケーションが生まれる（町内会が機能すれば孤立はし ない）。 現在の春日区は… ・高齢者のグループは事務や企画が大変だ。 ・役員が回ってくるから関わりたくない。 ・高齢者は“老人”と括られることに抵抗あり。 ・声掛けをしても出てこない。 ・皆で楽しく過ごせるなら出たい。

※委員名敬称略

タイムキーパー・記録写真：井守所長、グループ意見記録者：各グループ事務局